



松 風

令和2年 1月31日
第18号 校長 高橋正人

失敗から学ぶこともたくさんあります

つい先日、令和最初の新年を迎えたばかりと想着ていましたら、早いものでひと月が経ち、明日から2月です。「1月は行く 2月は逃げる 3月は去る」と言われるように、年度末の3か月間はアツという間に過ぎ去っていきます。

1・2年生にとっては、今年度の生活や学習の総まとめの時期を迎えています。学習面では、19日（水）から3日間「学年末テスト」が予定されています。間もなくテスト範囲も発表されるので、各学年の1年間の総まとめをしっかりと行い、基礎的・基本的な内容を確実にしておくことが、次年度での大きな飛躍につながるものと思っています。4月から新たな学年で、好スタートが切れるように、年度末の生活と学習を充実したものにしたいと願っています。

そして、3年生にとっては、いよいよ進路決定の大切な時期を迎えました。1月中旬の私立高校推薦入試の出願から始まり、私立高校一般入試の出願、さらに、一昨日（29日）の公立高校共通選抜の出願と続き、多くの3年生が受験票（公立高校は受検票）を手に入れました。来月10日（月）から私立高校一般入試が始まり、14日（金）からは公立高校の学力検査や面接、特色検査が行われ、それぞれの発表もあるので、心休まることのない日々が続くことになります。

受験（受検）ですから、その結果はすべての生徒にとって思い通りのうれしい結果になるとは限りません。第二希望に進学することになったり、場合によっては第三希望に進学しなければならないことも起きてしまうものです。それを、失敗と捉えてしまうか、大きな成長へのチャンスと捉えるかは本人の気持ち次第です。私たちの日々の生活の中で、すべてが自分の思い通りにいくようなことはありません。しかし、現代っ子は、失敗や挫折した経験が少なく、一つの失敗により「俺（私）の人生は終わった」「もう駄目だ」などと、悲観的に考えてしまう子どもも少なくありません。極端な場合には、ものに当たったり自暴自棄に陥ったりしてしまう子どもを何度も見てきました。たいへん悲しいことです。「こっちがダメなら、あっちがあるさ」「Aがダメでも、BやCがあるじゃないか」などと、ポジティブに考えることができなくなっているのです。人生は一度きりです。一つの失敗を次への大きなステップにするような「失敗を生かす」プラス思考に物事を考えることも、時には大切なことのように思います。失敗したことがない人など一人もいません。「長い人生、時には失敗することもあるさ」と、大きな試練や困難にも負けない強い気持ちをもった人になってほしいと、心から願っています。

【2月の主な行事】・・・2月の最終下校時刻は17:30です

- 3日（月）1・2年生教育相談期間（ ～10日）
- 7日（金）PTA第5回実行委員会（18:30～ ）
- 10日（月）私立高校一般入試
- 11日（火）建国記念の日、私立高校一般入試発表（12日に発表の学校もあります）
- 13日（木）第2回学校評議員会（9:30～ ）
- 14日（金）公立高校共通選抜学力検査 ・小学校出前授業（松林小学校・室田小学校）
- 17日（月）公立高校面接・特色検査（ ～18日）
- 19日（水）1・2年生学年末テスト（ ～21日）
- 24日（月）天皇誕生日振替休日
- 26日（水）3年生校外学習（横浜）
- 28日（金）公立高校共通選抜発表 ・PTA第3回定例会（15:30～ ）

○ 生徒会本部7名が奮闘・・・「新入生説明会・部活動見学会」

1月15日（水）に「新入生の保護者を対象とした説明会」を、24日（金）には「新入生を対象とした中学校説明会・部活動見学会」を開催しました。どちらの説明会も、本校に入学してくる新入生のご家庭で様々な準備をしていただくための情報提供と、新入生の不安や心配な気持ちを少しでも軽減していただくという目的で、毎年1月に実施しているものです。

4月6日（月）に本校に入学してくる松林小学校と室田小学校の6年生約220名が1月24日（金）に本校を訪れ、7名の生徒会本部役員が中学校紹介を行いました。

最初に、しおりを使って中学校での一日の学校生活やルールなど中学校生活全般について説明しました。次に、生徒会本部役員が基準服やジャージなどを着用して夏服と冬服を紹介しました。さらに、スライドを使って体育大会・合唱コンクール・マラソン大会の三大行事を説明したり、部活動について紹介したりしました。また、小学生が不安に感じていることやわからないことについては事前に質問用紙を配付し回収していたので、Q&Aコーナーでその質問に丁寧に答えました。松林中学校のマスコットでありサーフィンが趣味の「まつまろう」が登場するなど、今年も様々な工夫がみられました。

その後の部活動見学会では、各部からの必死の勧誘もありましたが、小学生は積極的に中学生の説明を聴き、楽器の体験や中学生に交じって運動していました。去年は運動部に人氣が集中していましたが、今年は文化部の活動場所でも大勢の小学生の姿が見られました。

この日のために、生徒会本部役員が様々な準備を進めてきてくれましたが、中学生らしくさわやかな説明だったので、小学生には松林中学校に好印象をもってもらえたように思います。本校の生徒会本部役員も立派でしたが、両小学校の6年生の児童も真剣な眼差しで話を聴いていましたし、メモを取っている児童もいたのでたいへん立派でした。

4月6日の入学式でお会いするのが楽しみです。

校内書き初め展

冬休み明けの7日（火）から17日（金）までの10日間、各教室の廊下には、冬休みの国語の課題として書き上げた「書き初め」が掲示されていました。学年ごとに金賞、銀賞、銅賞が発表され、金賞受賞者の作品は、現在、管理棟1階の校長室前に掲示されています。（2月3日まで）学校にお越しの際には、ぜひご覧いただきたいと思います。



各学年の金賞受賞者は、次のとおりです。

- | | | | | |
|-----------------------|-------|-------|-------|-------|
| ・1年生の部： <u>将来の夢</u> | 1組…2名 | 3組…1名 | 4組…1名 | 5組…1名 |
| ・2年生の部： <u>新たな目標</u> | 2組…2名 | 3組…1名 | 5組…2名 | |
| ・3年生の部： <u>無限の可能性</u> | 1組…1名 | 2組…1名 | 3組…1名 | |
| | 4組…1名 | 5組…1名 | 6組…1名 | |